

## 第14回 事務局会 議事録

日 時:2008年7月28日(月)15:15~17:00

場 所:学会センタービル B1F 会議室

出席者:柴崎会長、大澤事務局長、落合財務担当理事、小野山事務局長補佐、河端広報担当理事、齊藤会報担当理事、貞広大会実行委員長、野中事務局長補佐

### <報告>

1. 研究発表大会について・プログラム検討委員会報告

### <議題>

1. 学会ホームページリニューアルについて
2. 新規税理士への業務委託について
3. 学会法人化に向けて(スケジュール)
4. 機関に所属しない運営委員会メンバーに対する旅費の補助について
5. 地方事務局及びSIG会計規程について
6. メールマガジン掲載記事のルールについて
7. 会員への郵送物誤発送について
8. JSTによる電子アーカイブ(会誌デジタルライブラリー化)に関する対応
9. 『GIS-理論と応用』の新設された投稿カテゴリー「データ論文」について
10. 賛助会員からのメ切り超過後の退会申し出について
11. 次回事務局会日程について
12. その他

### 報告1. 研究発表大会について・プログラム検討委員会報告

貞広大会実行委員長より、7月24日に行われたプログラム検討委員会についての報告が行われた。発表応募者数は過去最高の120本以上になり、ポスターは30本になった。8/5までにKAGISのプログラムも決定する予定である。

### 議題1. 学会ホームページリニューアルについて

本件は、7/8付けのIT理事会において承認を受けている。

河端広報担当理事の交渉により、初回の見積より5万円の値引きが受けられた。落合財務担当理事とも予備費を流用して進めると合意がなされた。

Webの完全移行は10月を目指して動いている。また、デジタルライブラリーに関しては、8月中にサーバをたちあげ、移行する。会計手続き上、支払期限などを確認し、発注と契約は会長名で行うこ

とになった。

#### 議題2. 新規税理士への業務委託について

落合財務担当理事より、2人の税理士と面談の報告がなされた。可能であれば、どちらか決定して、8月から契約したい。まず、公認会計士でもある田中義幸税理士は年間80万円で、経理事務相談や法人設立指導まで行う。もう1人は笠原清明税理士。柴崎会長は、公認会計士も兼ねていたほうが良いのではないだろうかという意向であった。

#### 議題3. 学会法人化に向けて(スケジュール)

学会の秋季総会において、一般社団法人にするか、公益社団法人を目指すのか確認したい。受付は12/1から開始されるので、より具体的なスケジュールを今井総務担当理事からお知らせいただく必要がある。

→ 集中的なすりあわせが必要となるため、8月の初旬には柴崎会長も出席する法人化検討委員会を開催することが決定された。

#### 議題4. 機関に所属しない運営委員会メンバーに対する旅費の補助について

事務局運営費から事務局長の判断で支出できることとした。

#### 議題5. 地方事務局及びSIG会計規程について

6/19付けIT理事会に諮ったが、回答数が少なかったため、再度柴崎会長に確認した。IT理事会には規定がないので、IT理事会参加者の半分以上の承認により可決することとしたいと大澤事務局長より要請があった。柴崎会長の判断により、有効とされた。

#### 議題6. メールマガジン掲載記事のルールについて

掲載の判断は大澤事務局長が行うこととなった。掲載のルール、発行頻度等はweb更新と同様とした。また、メールマガジン自体にファイルの添付はしないこととした。

#### 13. 議題7. 会員への郵送物誤発送について

事務局長名で謝罪文を出すこととなった。また、今後は、複数人でチェックし、書類の発送の際にレターに注意書きを添えるなど、返送業務自体をなくすようにすることとした。

#### 議題8. JSTによる電子アーカイブ(会誌デジタルライブラリー化)に関する対応

すでに×切り超過したこともあり、見送ることとした。

#### 議題9. 『GIS-理論と応用』の新設された投稿カテゴリー「データ論文」について

玉川編集委員長よりPR文案が提出された。再度編集委員内で検討し、NLやwebに掲載して宣

伝し、反応をみることとした。

**議題10. 賛助会員からの〆切り超過後の退会申し出について**

会則第6条により、会費の納入が確認できていない旨のレターを送ることとなった。

**議題11. 次回事務局会日程について**

9月30日 15:15 から、学会センタービル B1F 会議室で行われることとなった。

以上

